

を見に行きました。龍馬像は思ったよりもすぐでかくてビックリしました。その後は砂浜で遊んだりおみやげを買ったりして、もしまきに行きました。もしまきでは、たくさんの方が参加していました。もちは20個くらい拾いました。でもその後放送があり、食べられませんでした。残念でした。次の日は中央小学校で木工教室がありました。教育長と一緒に本棚を作りました。終わったら写真撮影をして、天狗高原に行きました。ここでは自然の勉強をしました。そして高知と愛媛の境目にも行きました。

そしてまた次の日は、陶芸教室に行きました。陶芸教室は、お皿と風鈴を作りました。絵を描いたり形を自分で作ったり、みんなそれぞれ作りました。その日はその後海へ行きました。

次の日は化石を見たり取ったりしました。化石を取るのには疲れるけど楽しかったです。この後は川で泳いだり、魚を獲ったりしました。私はみんなで遊んだ事が楽しかったです。そして北海道では見えない、竹があったりハウスがつながっていたことがビックリしました。

高知では色々なことにビックリしました。そして皆優しく帰りたいなくなるくらいと

「楽しかった高知」

居武士小学校6年 押野 翔琉
(ホームステイ先：葉山小 高橋 桜獅)

7月30日に交換留学に高知県に行きました。

女満別空港から羽田空港に行きました。2時間くらい待ちました。バナナのスムージーを飲みました。したらもう飛行機に乗る時間になったので、高知行きの飛行機に乗りました。1時間くらい乗りました。やっと高知空港に着きました。搭乗橋に入った瞬間暑かったです。高知は龍馬のふるさとです。

空港から出たらむしむしした風が吹いていました。

高知は木がいっぱいあって、津野町は山がとて多いいところでした。そして役場に着きました。皆で歓迎式をしました。あと、みんなしゃべり方が北海道と違うからたまに聞き取ることが難しいときがありました。僕の受け入れの人がすごく僕に

てもいい町でした。また行く機会があったら、絶対に行きたいです。



力作・大作ができています！

しゃべってくれたから、僕は普通にできました。お母さんもやさしくしてくれました。家に着いたら荷物を置いて、散歩をしに行きました。そして、桜獅君のおじいちゃんに会いました。おじいちゃんもすごく優しくかったです。高知の人達はみんなすごく優しく、留学中はとても楽しく過ごせてよかったです。

「楽しかった交換留学」

居武士小学校6年 竹本 星太
(ホームステイ先：精華小 片岡 裕太)

7月30日から8月4日まで、高知県津野町に交換留学で行ってきました。

訓子府町からは、約6時間かけていきました。龍馬空港から津野町へ行く途中では稲刈りが始まっていました。津野町役場に到着すると、訓子府より蒸し暑く感じました。役場の中に入ると「ぼくは津野町の自然で色々遊びたいです。」と、あいさつしました。

歓迎セレモニーが終わって、ホームステイ先の片岡さんの家に行きました。家族や親せきと北海道のお話をしたりして、うな丼を食べました。ぼくは、初めてうなぎを食べました。とても油っぽくておいしかったです。他にもカツオのたたきや土佐ジローのたまごなど、高知ならではの食べ物たくさんいただきました。

交流の中で一番楽しかったことは、新荘川で泳いだことです。新荘川は、はしが浅くて真ん中が深い川です。オロムシ川と比べて流



津野町の自然で遊びたいです

れがゆるやかでした。シュノーケルを使ってとぐると、小さい魚がいました。木工教室では、ヒノキの木でイスを作りました。ノコギリで木を切る作業が難しかったです。カルスト学習館でカルストができるまでの歴史や生息する動植物などをビデオやパネルなどを使って留学生8人で学習して仲良くなられました。最終日は役場で離別式をしました。あつという間の6日間で短い気がしましたが、とても良い経験になったと思います。